

世界日報

発行所
 世界日報社

東京都渋谷区宇田川町12番9号
 郵便番号 150
 電話 (03) 3476-3411
 郵便振替口座 東京7-40860番
 © 世界日報社 1993

The Sekai Nippo

世界日報

平成5年(1993年) 2月17日(水曜日)

日韓トンネル建設推進へ

「官民協力必要」の声

国会議員勉強会開かれる

設立以来十年目を迎えた国際ハイウェイプロジェクト・日韓トンネル研究会(会長、佐々保雄・北海道大学名誉教授)主催による日韓トンネル建設推進のための国会議員勉強会(参加・衆参国會議員二十三人、代理出席含む)が十六日、都内の会場で行われた。

この勉強会では、①基本理念②開発効果③関連地域の将来構想④概略ルート案⑤概略設計・施工方案⑥地形・地質調査経過⑦環境アセスメントなど、十年間にわたる調査研究結果が披露された。

これに対して、出席した議員からは「先般の韓国・盧泰愚大統領の国会での演説もあり、日本側からもそれに対応する正式な意思表示が必要」(虎島和夫衆議院議員)、「国家的プロジェクトとして日韓議員連盟への取り上げも必要」(野沢太三参議院議員)、また「今まで民間レベルで行ってきた

た同プロジェクトを今後、政治家が大局的見地で推進していく必要がある」(杵掛哲男参議院議員)などの意見が出された。これまで同構想は、民間の国際ハイウェイ建設事業

団(理事長、梶栗玄太郎)の手によって佐賀県鎮西町・名護屋において、四百十メートルの調査斜坑を掘削。先ごろ、「これをさらに千三百メートルまで掘削可能な大型ウインチを導入し、第三期工事に備えている」(同関係者)とのこと。官民が一体となった今後のプロジェクト遂行が注目される。



日韓トンネル推進の議員勉強会16日、都内の会場で